

新商品

KANZASHI

カンザシ



 三代目板金屋
New Generation Sheet Metal



山崎製作所「三代目板金屋」より、新作「KANZASHI」を発売開始。 ～板金職の技術が作った、高機能でモダンな「KANZASHI」～

株式会社山崎製作所(静岡市清水区／代表取締役社長:山崎かおり)は、日本伝統の「かんざし」に新たなMade in Japanの機能を加えた「KANZASHI」を2017年3月15日(水)に発売いたしました。

和装の枠を超えて、洋服にも映える個性的で繊細なデザイン。「KANZASHI」1本でまとめ髪にできるなど実用性にも優れています。素材は、硬く丈夫で、輝きが変わらないステンレスです。高機能レーザー加工機で精巧なカットを行い、板金職人が丹精を込め5段階もの磨き加工を行い仕上げています。

繊細なモチーフと二本足が一体できているため、耐久性が非常に高い高機能かんざしです。美しさ、使いやすさ、強さを併せ持った新しいヘアアイテムとして、魅力的に女性の髪を飾ります。

山崎製作所「三代目板金屋」について

山崎製作所のある静岡市は、徳川家康が大御所時代を過ごした土地。駿府城築城の際、家康の命により全国から鎧、刀等の職人たちが集められました。かつて「金属の芸術家」と呼ばれた先人の技術と感性をルーツに、板金のさらなる可能性に挑み、次世代へ引き継ぐため、「三代目板金屋」は生まれました。

切り、叩き、曲げの基本技術を磨き上げ、繊細なデザインをより美しく仕上げます。いままでになかった「素敵」を、金属でカタチにするのが「三代目板金屋」の仕事です。静岡の町工場から伝統の技術で、女性のらしに新しい魅力を輝かせます。

ラインナップ

「花と四季」=8商品 「金魚すくい」=2商品 「花札」=5商品

「歌川国芳 浮世絵 猫」=6商品

商品はココを参照してください。 <https://www.bankin-ya.jp/>

新作「KANZASHI」の特徴

●丈夫●

素材は、硬く丈夫で輝きが変わらないステンレス。繊細なデザインは高機能なレーザー加工機で切断し、熟練の板金職人が5段階の磨き加工をして仕上げています。モチーフと二本足が接着ではなく一体となっているため、耐久性が非常に高いのが特徴です。

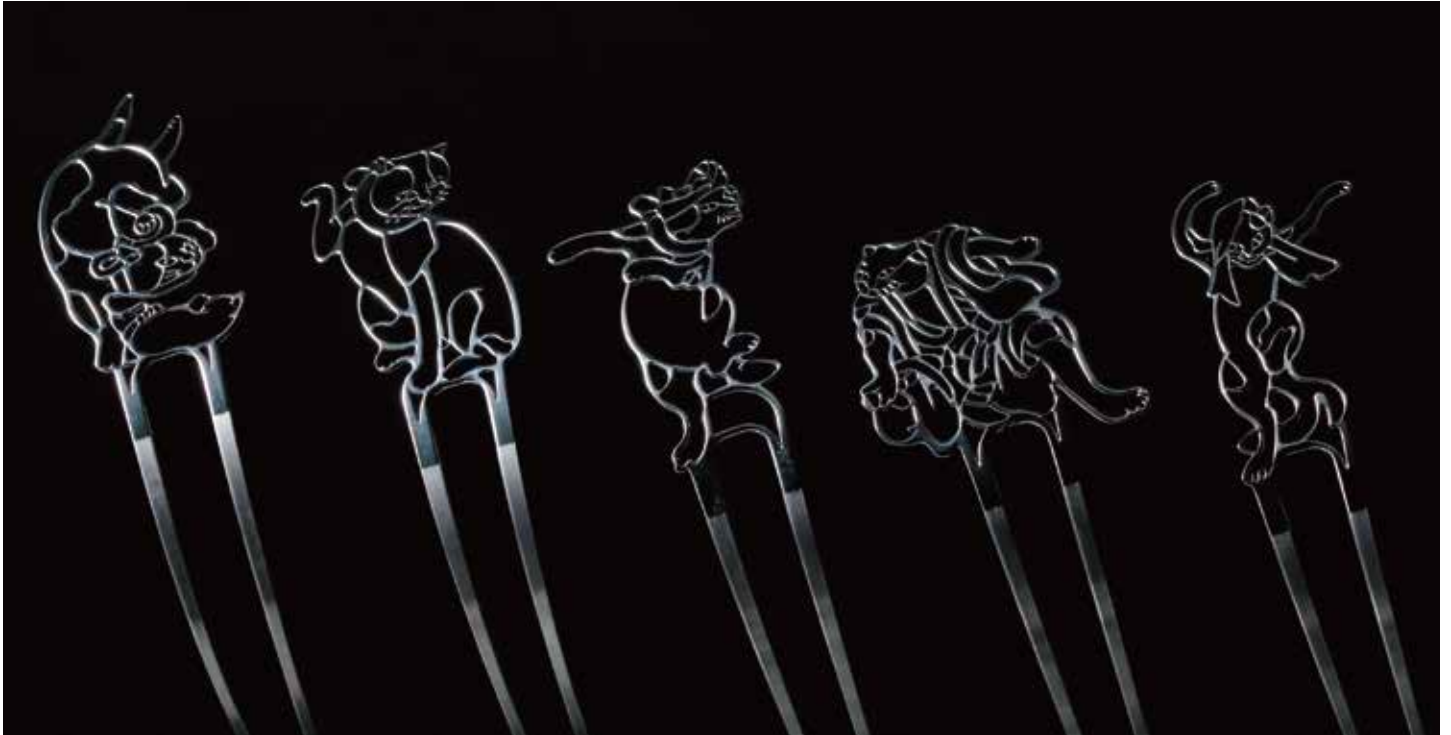
●万能●

まとめ髪が、なかなか綺麗にまとまらない。そんな女性の悩みを、ステンレスという高機能金属の強さと、ヘアスタイリストが研究したカーブとフォルムが解消。「KANZASHI」1本で、夜会巻きやシニヨンなど、簡単にセルフヘアアレンジができます。

●意匠●

切り絵のような繊細なモチーフは、現在21種類。洋服でも着物でも合わせられる豊富なバリエーションからお選びいただけます。多彩な場面で、多様な洋服とのコーディネートをお楽しみください。セルフアレンジを楽しくする、新しいファッションアイテムです。

静岡市東海道広重美術館とのコラボレーションにより
歌川国芳の浮世絵から「猫」を題材にした新作「KANZASHI」を発売開始。



静岡市東海道広重美術館

SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

静岡市東海道広重美術館について

平成6年、東海道の宿場町「由比宿」の本陣跡地である、由比本陣公園内に開館した東海道広重美術館は、江戸時代の浮世絵師・歌川広重(1797-1858)の名を冠した、日本で最初の美術館です。

収蔵品は、広重の代表的な東海道シリーズ『東海道五拾三次之内』(保永堂版東海道)、『東海道五十三次』(隸書東海道)、『東海道五十三次之内』(行書東海道)の他、晩年の傑作『名所江戸百景』など、風景版画の揃物の名品を中心に約1,400点を数えます。

歌川広重について

天保年間に保永堂から出版された全55図の「東海道五十三次」が大ヒットし、以降数々の東海道の風景画を描きました。花鳥画にも詩情溢れる優品を残し、最晩年に手がけた一大連作「名所江戸百景」では、四季折々の江戸の風景を、独特の視点と豊かな感性で描き出しました。同シリーズは、ゴッホが模写したことで知られています。



三代目板金屋
New Generation Sheet Metal